

## 生涯学習人材バンク「にしもろまなばせ隊」設置にあたり

「生涯学習社会」といわれる今日において、人が生涯にわたり学び、そして学習の成果を生かすことができる社会づくりや豊かな人生を送ることができる学習活動のための環境整備の充実が、自発的な学習活動を促し、生涯学習をきっかけとした生きがいがいづくりや意識向上を図ること、さらには学習成果の地域還元や地域貢献、人がより輝き学びの主体となるために求められています。

小林市、えびの市、高原町は、西諸圏域で各分野において活躍している豊富な知識や技能、経験を持つ人材を発掘し、圏域内の「学びたい」「体験したい」という方とその人材を結ぶ架け橋となるよう生涯学習人材バンク「にしもろまなばせ隊」を設置し、3市町が連携することで人をとおして西諸地域の魅力を発信し、よりよい学習機会の提供となることを目指しています。

この「にしもろまなばせ隊」は、そのツールとなるようスポーツやレクリエーションから文学、音楽・芸能など、多岐にわたってさまざまなジャンルでご活躍される方々や知識、技術経験を活かしたい方々を募集して、ご紹介しています。

これにより、広域的な生涯学習の開催や多種多様な講座の選択肢が広がることを期待され、さらなる自己実現や生きがいがいづくりにつながることはもとより、西諸地域に住む方や働く方が郷土に誇りを持ち、そこに生きることに喜びを感じ、地域の相互発展の呼び水になることを目標としています。

そして、それは、地域に根付き、密着し、寄り添う公民館などのコミュニティ活動をはじめ教育機関や自主学習活動など、さまざまな機会、場所で、誰もがいつでも利用できるものであります。

本書がこのような住民活動の促進や西諸の地域間、世代間の交流を図り、圏域連携の機運醸成や学びの環境の整備、そして豊かな人づくり、地域づくりの一助として広く活用されることを期待しています。

平成30年4月

小林市・えびの市・高原町 教育委員会